



1. 凡例は下記による。		
シンボル	名 称	適 用
	避難口誘導灯	資図参照
	通路誘導灯	資図参照
	通路誘導灯 (床)	資図参照
	非常進入口表示灯	資図参照
	非常灯	資図参照
	防火区画処理材 (E 2 5)	金属管用 (E 2 5)
	防火区画処理材 (E 5 1)	金属管用 (E 5 1)
2. 配線仕様は下記による。		
	EM - EEF1.6-2C	保護管 (PF16) 天井内コログシ
	EM - EEF1.6-3C	保護管 (PF22) 天井内コログシ
	EM - EEF1.6-2C+2C	天井内コログシ
	EM - EEF2.0-2C	保護管 (PF16) 天井内コログシ
	EM - EEF2.0-3C	保護管 (PF22) 天井内コログシ
	EM - EEF2.0-2C+2C	天井内コログシ
	EM - IE1.6 x3 (PF16)	インベイ
・防火区画を貫通する配線は、国土交通大臣認定工法にて施工のこと。		
・ケーブルころがし配線において、遮音壁貫通部分は適正処理のこと。		
図中、非常照明の未包含範囲については、「非常用の照明装置に関する指針・昭和47年版」 (建設省住宅局建築指導課監修)による。		
非常照明器具技術基準 (J I L 5 5 0 1 2 0 0 9) 抜粋		
下記の室名は【建設省告示第1411号 第一号又は第二号による適用除外】の居室とする。 (改正 平成30年3月29日 国土交通省告示516号)		
1階		
・公民館事務室	・貸室1, 2	・貸室3, 4, 5

